



## 本との出会い

総合診療医学講座 教授

附属病院臨床研修医師キャリア支援センター センター長 辻 喜久

図書との出会いは、人生を実りあるものとする大切な機会だと思います。電子書籍の登場など変化はありますが、図書から伝わる言葉の重みは変わらないと思います。そこで、私の人生に大きな影響を与えた2つの言葉を紹介し、巻頭の言葉としたいと思います。

“天上の星の輝きと、わが心の内なる道徳律”

私の中高生時代は実に青臭いものでした。当時は将来に漠然とした不安を持ち、“純粹さ”を失うことを恐れました。計算高い大人になる事への抵抗で、いわゆる“中二病”だったかもしれません(苦笑)。こうした私のアオハル感を満たしてくれた小説は、井上靖のしろばんば/夏草冬濤/北の海でした。自伝的小説であり、描かれる戦前の学生の自立した姿に憧れました。当時の私の周囲の学生よりもずっと大人で、純粹であろうとする主人公に“青春の熱さ”を感じました。さて、その井上靖の青春時代を振り返った言葉を最初に贈りたいと思います。



～大学へ進む頃、“天上の星の輝きと、わが心の内なる道徳律”というカントの言葉を友達から教わった。---ああ、いかに感嘆しても感嘆しきれぬものは、天上の星の輝きと、わが心の内なる道徳律、こうカントは言っている。(略)夜毎、空には神秘的な星の光が輝き、地上には正しく生きることを考え、悩みながら人間が生きている！甚だ自分流の文学的解釈であり、受取り方であったが、私にはこれで充分であったのである。～  
井上靖「わが一期一会」

自分を律する何よりも大切な思いを皆さんもお持ちと思います。それは教科書に載っているようなものではなく、教わるものでもないと思います。自分自身と対話し内省することで見つけると思います。

“それでもなお”

この言葉は、神経内科医でもあるオリバー・サックスが小説「レナードの朝」の最後に、困難にあっても、それでもなお立ち向かう医師の姿勢を示した言葉です。この言葉を目にしたときに、私はウェーバーの記述を思い出しました。

「もし、この世の中で不可能事を目指して粘り強くアタックしないようでは、およそ可能なことの達成もおぼつかないというのは、全く正しい。(中略)人は希望の挫折にもめげない堅い意志で武装する必要がある。そうでないと、いま、可能なことの貫徹もできないだろう。自分が世間に対して捧げようとするものに比べて、現実がどんなに愚かで卑俗に見えても断じて挫けない人間。どんな事態に直面しても「それにもかかわらず！」と言い切る自信のある人間。そういう人間だけが本業を天職とする。」(「職業としての政治」脇圭平 訳、一部改)

うまくいかないことの多い現実の中、読者の皆さん、医学生諸氏も何度も挫折を経験されるでしょうが、それでもなお、立ち上がり挑戦すべきです。カミュも言うように、全てが水泡に帰すような不条理な戦いであっても挑み続ける姿勢こそが「生きる」ということだと思います。

以上の2つの言葉を触れさせていただきました。学生さんや研修医の皆さん、図書館には素晴らしい言葉が待っています。皆さんの人生を豊かなものとする素晴らしい出会いが図書館で繰り広げられることを祈っています。

# 図書館の利用方法が変わりました

図書館システム更新に伴い、2022年9月30日から利用方法が変更となりました。  
変更点についてご案内いたします。

## 入退館ゲートが新しくなりました

入館と退館、どちらもカードが必要です。

これまで入館のときのみカードが必要でしたが、退館のときもカードが必要になりました。退館のときも忘れずにカードの用意をお願いします。

一時入館で館内をご利用の方は、退館のときはカウンタースタッフにお声がけください。



学生証を  
お持ちの方

## ICタッチが使えるようになりました

入退館ゲート、自動貸出機で、学生証のICタッチがお使いいただけます。



入退館ゲート、自動貸出機がIC対応になりました。学生証をかざすと、ICで利用者情報を読み取ります。

入退館ゲートは学生証の磁気部分を通すとエラー音になりますので、一度離れてから、ICでタッチしなおしてください。

なお、図書館入口自動ドアの開錠（特別開館利用）はICに対応していません。これまでどおりカードリーダーに磁気部分を通してご利用ください。

他にも変わっています！

● 図書館ホームページのURLが変わりました。ブックマークされている方はお手数ですが変更をお願いいたします。



図書館HP

● 複合機が新しくなりました。ネットワークプリントを使う方は、ドライバを再インストールしてください。



図書館HP

図書館内での  
コピー・プリント

● 学外者の来館利用を再開しました。（10月3日から）

注意事項及び更新手続きについては図書館ホームページにも掲載しております。併せてご確認ください。



国家試験の今年度の日程が先月発表されたところですが対策は順調でしょうか？  
図書館では国家試験に関連する図書を多数取り揃えており、今年度も随時最新版を購入しています。  
次の点にご注意のうえ、ぜひご活用ください。

- 毎年非常に人気の資料です。利用状況により希望するときに利用できない場合があります。ご了承ください。
- ご利用の際は譲り合って、また、閲覧席に放置等せず適切にご利用ください。
- 「禁帯出」のシールが貼ってある資料は、持出厳禁です。貸出できませんので館内をご利用ください。

国試関連図書は3階に配架されています！

## 国家試験関連図書 提供中



## 電子ジャーナル 利用時の注意事項

電子ジャーナルは、コロナ禍で図書館に来館できない状況が続いていた昨今、たくさんご活用いただいた非常に便利なコンテンツです。

手軽に使える一方で、小さな見落としで利用違反してしまう危険性もあります。利用違反があった場合、大学全体の利用が停止されることになります。ご利用の際は次の点にご留意ください。

### ■注意事項

- ・本文は、閲覧だけでダウンロードとみなされます。目次や抄録で確認してから必要な分だけ閲覧してください。
- ・ブラウザの設定(先読み機能)により、意図せず自動収集される場合があります。お使いのパソコンのブラウザ設定で、以下の部分が「無効」になっているかご確認ください。

- 【Edge】 設定>プライバシーとセキュリティ>Cookieとサイトのアクセス許可  
>Cookieとサイトデータの管理と削除 >「ページをプリロードして閲覧と検索を高速化する」
- 【Chrome】 設定>プライバシーとセキュリティ>Cookieと他のサイトデータ  
>「ページをプリロードして、閲覧と検索をすばやく行えるようにする」
- 【Firefox】 「URL 欄に「about:config」と入力してEnter  
>警告ページ「動作保証対象外になります！」が表示された場合は、「危険性を承知の上で使用する」をクリック  
>コンフィグ画面の「network.prefetch-next」をダブルクリックで「false」にする。
- 【Safari】 環境設定>検索タブ「バックグラウンドでトップヒットを事前に読み込む」

### ■禁止行為

- ・一定時間内における連続してのダウンロードや、ロボットを使った自動収集
- ・特定誌、特定巻号の記事収集
- ・取得した論文を他社に譲渡、配布する行為
- ・取得した論文をHPやSNS等に掲載する行為 ※ご自身の論文であっても禁止です！



「防 災を考える」をテーマに行われた展示は、大西浩文情報センター長(公衆衛生学講座教授)に特別参加いただき、大好評のうち終了いたしました。



- テーマ：ノーベル賞
- 期間：2022/11/1～2023/1/5
- 場所：図書館2階  
ブラウジングスペース

## 図書館企画展示 報告 & 予告

なお、11月1日からは、新たなテーマで展示を行います。  
概要は左記のとおりとなっております。  
図書館にお越しの際は、ぜひご覧ください。

## 教職員向け Microsoft Office365 の提供を開始しました

現在、マイクロソフト社との包括契約により Office 製品をご利用いただいているところですが、今年度の契約更新により、令和 4 年 10 月より教職員向け Microsoft office365 の提供を開始しました。利用方法や利用台数が変更となっているため利用者の皆様は下記についてご確認をお願いします。

### • 利用台数

(旧) 公有パソコン複数台利用可能

私有パソコン1台まで利用可能

(新) パソコン・タブレット・スマートフォンそれぞれ5台まで利用可能

※いずれの機器も公有と私有を合わせて5台

### • 認証方法

(旧) プロダクトキー認証

(新) 個人の SAINS アカウントによる認証

### • その他

共有 PC で office365 を利用する場合は、自身のアカウントでサインインを行い、利用終了時にサインアウトを行ってください。サインアウトを行わない場合、次回利用者が、前回サインインした人のファイルにアクセスできる場合があります。

詳細については下記ホームページよりご確認ください。

ホームページ マイクロソフト社製品のご利用について

<https://infornavi.sapmed.ac.jp/jpn/internal/1184/>

総務・システム係 内線: 22390/22490 Email: [iccci@sapmed.ac.jp](mailto:iccci@sapmed.ac.jp)

QR コード



### ◆総合情報センターへのお問い合わせ先

お問い合わせ内容	内線	E-mail	照会先
図書館の利用に関すること	24240	libserv@sapmed.ac.jp	利用サービス (カウンター)
学内所属員の文献複写依頼に関すること	24170	illr@sapmed.ac.jp	利用サービス
学外からの文献複写の申し込みに関すること	24180		
図書に関すること	24160	book@sapmed.ac.jp	図書係
雑誌に関すること	24230	serial@sapmed.ac.jp	図書係
札幌医学雑誌に関すること	24160	satuisi@sapmed.ac.jp	図書係
メールアドレス、LAN への機器接続に関すること	22390	iccci@sapmed.ac.jp	総務・システム係
図書館へのご意見・ご要望に関すること	24170	libserv@sapmed.ac.jp	利用サービス

パークス  
**Barks**

Sapporo Medical University  
Scholarly Communication Center

北海道公立大学法人  
札幌医科大学附属総合情報センター

〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目  
TEL 011-611-2111(代表) FAX 011-641-9646

URL <https://infornavi.sapmed.ac.jp/jpn/> E-mail [libserv@sapmed.ac.jp](mailto:libserv@sapmed.ac.jp)